種，発芽，生長

液体ニトログリセリンは少しの衝撃で爆発するので，取扱いの簡便な爆薬が要望されていた。ノーベルはニトログリセリンを珪藻土にしみこませたことが，ダイナマイト発展への端緒となり，遺産がノーベル賞基金となったことはよく知られている。

農薬をやった人なら，このような吸着は半日で解決すると思うのだが，コロンブスの卵のように，種（簡便な取扱いの必要性）をうまく発芽，生長（固型化→ダイナマイト）させる人は非常に少ない。種に愛着をもち使命感をもって取り組んだ人の中から，発芽，生長に成功する人がでるのであろう。

発明など，とても及びもつかないが，農薬を通じて持っている知識が社会に役立つことが多々あると思っている。鉱山地区で，ヒ素のため収穫が少ない土地があると聞いている。ヒ素系農薬の薬害防止に鉄塩が有効であり，工場排水中のヒ素除去に鉄やアルミニウムの塩が有効である。外国のヒ素汚染土壌改良をしらべてみると，4～10 ton／haの硫酸鉄，硫酸ばんどを土に施用し良い結果を得ている。試験としては成功しても，実施するには経済的に問題である。1案として，製鉄所の鉱さい，煙突の灰は大部分が埋立てに使用されているだろうが，この廃棄物を製鉄所の負担で鉱毒地域に入れてゆけば，作物可能な土地への改善ができると思っている。種，発芽，生長の机上空案のみで実行が伴わず，何時までたっても未発芽のまゝである。どなたか，土地改良に執念をもち解決する人はおられないでしょうか。

（クミアイ化学工業㈱研究開発部長　滝田　清）

目　　次

（第１０巻第５号）

大気汚染と作物に対する影響
―園芸作物を中心として―…… 2
＜埼玉県園芸試験場　渋川三郎＞
1. はじめに…… 2
2. 大気汚染物質の種類…… 2
3. 各汚染物質の影響…… 2
(1) フッ素化合物…… 2
(2) 塩　　素…… 3
(3) エチレン…… 3
(4) 硫黄化合物…… 3
(5) 窒素化合物…… 4
(6) オキシダント…… 5
1) オゾン型…… 5
2) ＰＡＮ型…… 6
① 標準被害症状…… 7
② 激しい被害症状…… 7

昭和50年度秋冬作芝生関係除草剤
試験成績概要…… 8
＜財団法人　日本植物調節剤研究協会＞

昭和50年度秋冬作野菜花き関係除
草剤，生育調節剤試験成績概要
＜農林省野菜試験場　西　貞夫＞… 11
昭和50年度秋冬作野菜花き関係
除草剤・生育調節剤(材)試験薬剤一
覧ならびに判定表…… 12
Ⅰ 除　草　剤…… 24
Ⅱ 前回未検討除草剤　…… 32
Ⅲ 生育調節剤…… 33
Ⅳ 前回未検討生育調節剤…… 35